



審判副委員長



## 戦評用紙

種別 **バレーボール (知的)** 会場 **トリムパークかなづ**

平成 **30** 年 **10** 月 **13** 日 土曜日 第 **1** 日目

**B** コート 第 **4** 試合

1回戦(第 試合)  準決勝(第 1 試合)  3位決定戦  決勝戦  交流戦(第 試合)

◎試合結果 (該当する種別にレ印)

|                      |   |                       |   |                     |
|----------------------|---|-----------------------|---|---------------------|
| 勝利チーム                | } | <b>25</b> — <b>13</b> | } | <b>0</b> <b>福井県</b> |
| <b>和歌山県</b> <b>2</b> |   | <b>25</b> — <b>9</b>  |   | 都道府県、指定都市名          |
| 都道府県、指定都市名           |   | —                     |   | 都道府県、指定都市名          |

### 【審判員】

主 審： 野坂 香織 副 審： 坂井 孝行  
 記録員： 西 裕司 A・S： 長谷川 亜美 A・S： 森田 萌

### 【戦 評】

記載者： 平田 善幸

準決勝第1試合、和歌山が6番谷口南のサービスエースでポイントを先取、  
 その後も2番谷口優のサーブが決まりリードをしたが、福井も1番黒川の  
 連続サービスエースで4対4の同点とした。その後は両チームともサーブなどで  
 得点を重ねたが、和歌山が終始リード、1番橋本のアタックなどで得点を重ね、  
 福井を突き放して第1セットは25-13で和歌山が先取した。  
 第2セットも和歌山が1番橋本の連続アタック、8番山口のサービスエースなどで  
 終始リードし粘る福井を25-9で破り、和歌山がセットカウント2-0で  
 勝利した。